



本省所在機関

—変化する世界、進化する採用—

1 役割と特色・業務概要

本省所在機関という採用区分は、我が国を取り巻く安全保障環境が極めて速いスピードで変化している中において、本省所在機関で経験を積み、将来、防衛政策のスペシャリストとして内閣総理大臣や防衛大臣を補佐する立場となって活躍するため、令和3年度に新設されたものです。

採用後は、我が国の防衛政策や自衛隊の運用、情報等に係る施策の企画立案や推進を担当し、将来、内部部局をはじめとする本省所在機関の管理職員を目指すことのできる採用区分です。

2 キャリアパス

本省所在機関で採用されると、本省内部部局での人事管理となります。

採用から2年間は、**本省所在6機関（※）**のいずれかの機関で勤務となります。この2年間は、内部部局勤務を見据えた内部部局と関連深い部署に配属され、各機関の施策の企画・立案の補佐業務を行い、将来、防衛省・自衛隊の中核機能を担うべく、基礎的知識や技能等を修得します。

3年目からは、本省内部部局に異動となり、ここで政策的業務に触れ、内部部局の仕事の仕方・ものの考え方を身につけるため、6年程度勤務して、さらなるキャリアアップをしていただきます。

8年目頃には、係長に昇任し、9年目以降は、ご自身の希望や意欲、能力、適性等を踏まえ、本省内部部局を含む本省所在7機関において横断的に勤務していくこととなります。

※本省所在6機関

①統合幕僚監部、②陸上幕僚監部、③海上幕僚監部、④航空幕僚監部、⑤情報本部、⑥防衛装備庁

3 先輩職員からのメッセージ

私は、現在、防衛装備品の研究開発に関する部署に所属しており、主に課の窓口対応や国会業務を担当しています。装備品の研究や企画・立案の過程を間近で学び、日々刺激を受けながら業務に取り組んでいます。装備品の最前線で国防に携わることができるため、やりがいを感じています。

採用説明会や職員との懇談会に参加すると、防衛省の雰囲気や実際に働くイメージがつかめるので、ぜひこれらの機会をご活用ください。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

【国家一般職（大卒程度（行政区分）） 2022年入省・防衛装備庁 技術戦略課】

4 問合せ先

〒162-8801 東京都新宿区市谷本村町5-1
TEL 03-3268-3111（代表）
防衛省大臣官房秘書課試験企画係（25005）



防衛省採用情報ページはこちらから👉

https://www.mod.go.jp/j/saiyou/ippan_senmon/index.html

